

# 猛暑しのいで稲の波

## 今年の仕込みも全量若桜町産米



鳥取地方気象台のデータを見ると、8月～9月上旬の平均最高気温は、平均より3～4度も高かったようです。記録的な猛暑だったことがよく分かります。

9月下旬、やっと過ごしやすい気候となりました。仕込みへ向けて蔵の準備も忙しくなり、11月1日には今季の仕込みが始まります。長期予報によると、年末までは気温が高めで推移すること、米作りも酒造りも、気候が大きく影響します。天候に恵まれ酒造りができるよう願うばかりです。

今年、2010年の夏は全国的な猛暑でした。新聞・テレビも連日、各地の最高気温や熱中症など、猛暑のニュースを伝え、ここ山あいの若桜町でも毎日暑い日が続きました。

まるごと 蔵便り<sup>19</sup>  
べんてんむすめ

平成22年 収穫感謝号  
有限会社 太田酒造場  
「蔵便り」編集部



TEL 0858-82-0611  
FAX 0858-82-0612

### 10月上旬に収穫を完了

9月中旬から始まった町内産酒米の収穫。10月上旬に強力<sup>1</sup>の刈取りを終え、すべての刈取りが終了しました。早稲(わせ)の五百万石は、高温の影響でやや粒張り不足。鳥姫は、栽培方法の改善により昨年より増収でした。



強力<sup>1</sup>の稲穂

晩稲(おくて)の玉米と強力は、やや減収。育苗の關係で田植えが遅れ、心配していた山田錦は、昨年より粒張りがよさそうで見込めます。

契約栽培農家の皆様のお陰で無事に原料米を確保できました。今年も全量若桜町産米で仕込みに臨みます。

### 大根すくすく600本

今年の大根の種蒔きの時期も猛暑で心配していましたが、若桜町の契約栽培農家、岡田さんの大根畑では600本余りが元気いっぱいに育っています。



若桜町高野の大根畑

また、山本洋子さんがaff(アフ)農林水産省発行の月刊誌にて執筆されている「お宝!日本の「郷土食」というコーナー」に、なら漬を「紹介頂きました。詳しくはaff 2010年7月号、または左記サイトをどうぞ。  
<http://www.naff.go.jp/j/pr/aff/1007/otakara.html>



aff 7月号表紙

### 毎年コッコツ蔵を改良

蔵一階の奥に使われなまま保管されていた珪瑯製(外側は鉄)の酒槽をこの度処分しました。



取り外される第3号の酒槽

限られたスペースの内、僅かでも広く使えるのは有難い事です。掃除や柿洗塗りを含め、酒造りに集中するためにも、少しずつですが手を加えて古い蔵と付合っていくことが大切です。

「強力・鳥姫」新発売  
純米酒シリーズ山田錦・玉米・五百万石に強力・鳥姫が加わり5種類になりました。鳥取県ならではの酒米2種もどうぞよろしくお願致します。

「強力」を育む会  
鳥取県の復活米である強力を育む会に昨年より参加しています。今年度の総会が若桜で開かれ、技術指導者・生産者・蔵元の皆さんに強力田を見て頂きました。



中島杜氏の強力栽培田

研修・講演の後は各蔵が強力<sup>1</sup>の純米酒を持寄っての懇親会。強力<sup>1</sup>の酒米やお酒について情報共有しつつ、約三十数名で楽しい時間を過ごしました。「酒造りは米作り」であることを改めて実感した研修・総会でした。

### 蔵元からひと言

10月31日の第1回「純米酒エルポ-船橋大会」に参加させて頂くことになりました。千葉県にて、20数蔵と2百名のお客様が集う場で辨天娘の爛酒を振舞ってきます。お客様はもちろん、全国各地の蔵元さんとお会い出来るのが、今から楽しみです。  
(四代目)



※未成年者の飲酒は法律で禁止されています。